



秋田市の 移住促進に向けた取り組み

充実した都市機能と豊かな自然を併せ持つ秋田市には、日々を暮らすうえでの“ちょうどよさ”があふれています。その“ちょうどよさ”をアピールポイントに、市では移住を促進するためのさまざまな取り組みを行っています。

今回は、いままで行ってきた事業や企業との連携についてお知らせします。

問い合わせ 企画調整課人口減少対策担当
☎018(888)5462

秋田市の移住・定住サイト

<http://www.city.akita.akita.jp/city/pl/mn/iju/>

PRポスター



今年4月、移住相談センターを秋田市東京事務所内に設置し、移住希望者からの相談に応じています。

住所▶東京都千代田区平河町二丁目4-1 日本都市センター会館
11階 ☎03(32334)6871

移住相談センター

インタビューなど、移住の事前準備に役立つ情報を満載しています。

ガイドブックは、企画調整課(市役所4階)に置いてあるほか、上記の移住・定住サイトからもダウンロードできます。



あきた市暮らし ガイドブック

秋田市の魅力を、①教育・子育て②医療・福祉③レジャー・スポーツ④歴史・文化・芸術⑤食⑥交通拠点のジャンルごとに紹介。さらに、秋田市に移住されたみなさんのインタビューなど、移住の事前準備に役立つ情報を満載しています。

各種セミナー& フェアでPR

市では、首都圏などで行われたセミナーや就職フェアに参加し、移住・定住希望者の相談に応じています。12月・1月には左記のイベントに参加予定です。

「Aターニア in イオンモール秋田」
日時▶12月30日(金)正午～午後3時
会場▶イオンモール秋田(御所野)

内容▶秋田県ふるさと定住機構と連携し、移住や就職などに関する制度や地元企業のPRのほか、ステージイベントも実施

「JOIN 移住・交流&地域おこしフェア」
日時▶1月15日(日)午前10時～午後5時
会場▶東京ビッグサイト(東京都江東区)

内容▶全国の自治体などが、移住相談ブースや地域おこし協力隊募集ブースを設置



“ちょうどいい”から
住みやすいあきた市暮らし

*Aターニア以外の秋田へ来てほしいとの願いを込めた「ALL TURN」と「AKIT A」の“A”をかけた言葉です。

対象は大学1～3年生◆参加無料

AKITAライフサークル

県人口問題対策課主催。地元企業で働く先輩社会人の本音が聞ける！詳しくはホームページをご覧ください。申し込みは、事務局(㈱エポックコミュニケーションズ内)へ。☎(863)8637

<http://akita-life.com/>

AKITAライフセミナー(先着各40人)

日時と会場 ①12月17日(土)13:30～16:00、アトリオンで ②12月26日(月)9:30～12:00、アルヴェで

AKITAライフミーティング(先着各20人)

県内企業を巡る昼食付きバスツアー。時間は12:00～18:30

開催日 ①12月26日(月)・②27日(火)・③28日(水)、④1月5日(木)・⑤6日(金)

訪問地 ①③④は秋田市、②は能代市、⑤はにかほ市



教育・子育て



「6年連続年度当初待機児童0」「第2子以降保育料無償化」など、全国トップレベルの子育て支援！



レジャー・スポーツ

充実した施設と豊かな自然。プロスポーツも盛んです！

医療・福祉

最新医療施設が充実。エイジフレンドリーシティ(高齢者にやさしい都市)も推進

秋田市の魅力いろいろ

歴史・文化・芸術

400年の歴史ある城下町は、文化・芸術の発信地です



交通拠点

陸・海・空、すべての交通拠点が揃っています

食

お米はもちろん、山海の美食が勢揃い！



オーダーメイド型移住相談ツアー

9月実施

60代の男性：「短い日程で、秋田市をより深く知ることができました」



現在までに3組をご案内し、みなさんから次のような感想をいただきました。

疑問や不安を解消するため、移住希望者にあつた見学コースを個別に設定した「オーダーメイド型移住相談ツアー」を実施しています(募集は12月15日(木)まで)。

企業・金融機関との連携

8月17日、市と㈱テクノス秋田、㈱北都銀行が「子育て世代の移住促進等に係る連携・協力に関する協定」を締結しました。

これに基づき、市では移住希望者に、仕事と子育ての両立に積極的な㈱テクノス秋田の取り組みを紹介するほか、三者がお互いに移住促進につながる環境整備に協力していくこととしています。

*㈱テクノス秋田は、コンピューターシステム運用サービスなどを行う会社で、昨年度、秋田県と秋田市の誘致企業として中通に開設しました。

11月21日、市と㈱秋田銀行が「くふるさと発見くあきた市暮らし応援」地方創生活連携協定」を締結しました。

これに基づき、11月25日には、首都圏の若者や移住希望者を対象としたセミナーを開催したほか、低金利の「あきた移住・定住サポート金利」の取り扱いや、今後、移住者の起業・創業支援の相談窓口を設置予定です。

1月下旬、北都銀行東京支店(中央区日本橋)で、起業セミナーを開催する予定です。

11月実施

30代の家族：「秋田市は、子育てに力を入れていることが分かりました」

奥様が秋田県生まれということもあり、移住を検討されています。知人のいない秋田市で、安心して子育てができるか心配していたため、子育て支援制度の紹介や各市民サービスセンターにある子育て交流ひろばなどをご案内しました。

人口減少、少子高齢化が進んでいます。

次の世代に豊かで暮らしやすいまちを残すため、市では引き続き、移住・定住促進施策に取り組んでいきます。

みなさんも、県外の知人・友人で移住をお考えのかたがいれば、ここに掲載した事業をぜひご紹介してください。